



高齢化した地域医療を個別化医療で支えることができる専門的 薬剤師養成コース(大学院生本科・インテンシブ)演習2019

富山大学薬学系では、北信4県の薬学専攻大学院生および薬剤師を対象に演習を実施します。『肺がんの分子標的治療の現状と課題』、『在宅医療と緩和医療』、『がん化学療法における薬剤師の役割～薬物動態の視点から』および『遺伝子変異検出』について、それぞれを専門とする薬学系大学教員による講義・実習をします。奮ってのご参加をお願いします。

日時 令和元年9月14日(土)13:00～17:00 (予定)

場所 富山大学杉谷キャンパス・薬学研究棟II
5階 セミナー室5、薬物治療学研究室等

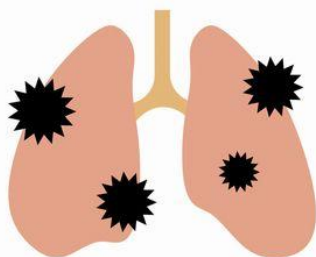
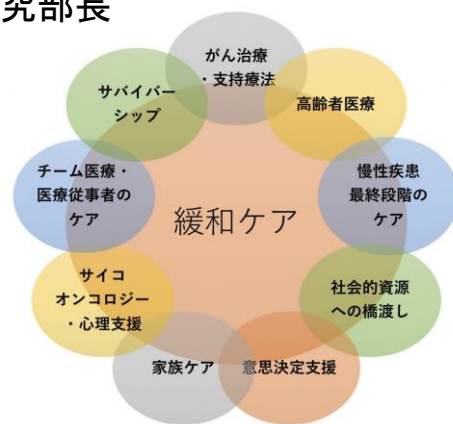
ご挨拶 酒井秀紀 富山大学大学院医学薬学研究部長
(講義・実習担当)

櫻井宏明 (がん細胞生物学研究室)

田辺 公一 (名城大学薬学部 医薬品情報学研究室)

田口雅登 (医薬品安全性学研究室)

宮本嘉明 (薬物治療学研究室)



実習の準備のため、参加者は9月7日までにお知らせください。参加申込みおよびお問い合わせは、富山大学大学院医学薬学研究部(薬学)・薬物治療学研究室・新田淳美までお願いします。

(メール nitta@pha.u-toyama.ac.jp、電話 076-415-8822、8823)